

2015年1月～2024年12月に本院の食道・乳腺甲状腺外科、呼吸器外科で肺がん治療のため外科的手術療法を受けた方へ

研究 地域はく奪指標別にみた肺がん罹患者の二次・三次予防の基礎的調査の実施について

1. 本研究の目的および方法

現在、「健康寿命の延伸」や「格差縮小」、「誰一人取り残さないがん対策」というキーワードでがん医療対策が進められています。日本には、都心部や地方部といった地理的特徴があり、近年では地理的特徴とがんの進展度や予後との関連に関する調査結果が報告されています。そこで本研究は、診療記録情報を用いて後方的に解析し、居住地の地理的特徴を加味した外科的手術療法を受けた患者さんの医療アクセスや予後にかかわる基礎的実態調査を行います。三次医療施設である徳島大学で得られたこれらの知見は、健康寿命の延伸や地域格差への貢献が期待されます。研究全体の実施期間は研究機関の長の許可日から2028年12月31日までで、予定症例数は、肺がん1,000名です。本研究は、徳島大学病院生命科学・医学系研究倫理審査委員会の承認と徳島大学病院長の許可を得て実施しています。

2. 研究に用いる試料・情報の項目および保管方法について

徳島大学病院で2015年1月1日～2024年12月31日の期間に肺がんと診断を受け、外科的手術療法を受けた患者さんの診療録を調査します。がんと診断された経緯、術式、術後病理結果、術後の治療内容、治療成績、居住地住所などを調べます。徳島大学医歯薬学研究部臨床腫瘍医療学分野においてデータを集積し、居住地住所と医療アクセス、予後の実態を明らかにします。本研究では、情報を扱う場合には、個人情報とは無関係の記号を付して管理し、その記号を使用することで、個人が特定できないように匿名化します。匿名化にあたっては対応表を作成しますが、対応表は研究責任者の鳥羽博明が適切に管理を行います。入手した情報は徳島大学のみで取り扱い、外部への提供はいたしません。利用開始日は病院長の許可日になります。

3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、徳島大学医歯薬学研究部臨床腫瘍医療学分野の研究費のみを使用して実施されます。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ております。

5. 本研究への参加を拒否する場合

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

6. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】 徳島大学病院、徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床腫瘍医療学分野

【研究責任者】 鳥羽 博明(徳島大学大学院医歯薬学研究部・臨床腫瘍医療学分野 教授)

【連絡先】

徳島大学大学院医歯薬学研究部・臨床腫瘍医療学分野 教授

鳥羽博明

〒770-8509 徳島市蔵本町3丁目18-15

TEL. 088-633-9031(直通)

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。